

## 2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

## 児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	100.0	0.0	0.0	0.0
女子	71.4	28.6	0.0	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	100.0	0.0	0.0	0.0
女子	100.0	0.0	0.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか  
(体育の授業のぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	50.0	50.0	0.0	0.0
女子	57.1	42.9	0.0	0.0

## 体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	19.50	24.00	46.00	36.00	37.00	9.60	152.00	19.00	54.50

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
女子	12.86	18.86	39.57	32.86	28.86	9.80	136.14	10.43	50.00

県平均値かつ全国平均値未満

## 重点課題および要因

## 情意面

- 運動が好きな児童は多く、体育の授業では前向きに行なうことができているが、更に自ら向上しようと行動する気持ちは弱い。

## 体力面

- 20mシャトルランの記録が男女ともに大きく平均を下回っていることから持久力に大きな課題がある。
- タイミングの良さを測る種目の結果が低い。

## 重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

## 体育の授業で行う取組内容

- 授業の始めに体力向上のための「体力アップ運動」を取り入れ、重点課題の運動能力を向上させる。
- 数値の低かった運動については再測定を行い、自己の記録と全国・県平均の数値と比較し、目標設定することで運動する意欲を高める。

## 体育の授業以外で行う取組内容

- 引き続き、毎朝「藤江ダンシング体操」(柔軟体操、筋力・体幹トレーニング)を行う。
- 児童会や体つくり委員会を中心に、全校での運動あそびを企画し継続して行う。(「レッツみんなでランニング」、「スポーツウィーク」など)
- 月1回の「やりきり週間」で、家庭学習に体力アップ運動を取り入れ、児童自ら目標を設定して運動し、振り返るという取組を行う。

2026年度(R8年度)の  
重点目標値

- 平均値を超えている種目については維持できるようにする。
- 反復横跳び、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳びの校内平均値を県、全国平均値以上にする。